



平成17年3月期
会社説明資料



平成17年9月
滝沢ハム株式会社
(ジャスダック・2293)



会社のプロフィール

平成17年3月31日現在

- 商号 滝沢ハム株式会社
- 本店 栃木県栃木市泉川町556番地
- 代表者 代表取締役社長 瀧澤 太郎
- 設立 昭和25年12月
- 資本金 10億8,050万円
- 売上高 317億7,107万円(連結)
- 従業員 497名(連結)



会社の沿革

- 昭和25年12月 会社設立（株滝沢武商店） 本店東京都千代田区
- 昭和39年12月 宮城県仙台市に仙台工場を新設
- 昭和41年 3月 商号を滝沢ハム株式会社に変更
- 昭和47年 2月 栃木県栃木市に泉川工場を新設
- 昭和51年10月 オランダで開催の国際食肉ハムオリンピックで金メダル受賞
- 昭和58年 5月 栃木本社事務所を栃木県栃木市祝町から栃木市泉川町に移転
- 昭和58年 5月 栃木県栃木市に手造り工場「チェリースモークハウス」を新設
- 昭和60年10月 栃木市に泉川ミートセンターを新設
- 昭和61年 4月 栃木県宇都宮市に大谷天然熟成プラントを新設、イタリア式生ハムを製造開始
- 平成 2年11月 日本証券業協会に店頭登録（現ジャスダック証券取引所）
- 平成 6年11月 栃木県栃木市に泉川物流センターを新設
- 平成11年10月 栃木県下都賀郡大平町にデリカ工場を新設
- 平成14年 9月 手造り工場を生ハム専門工場に改築しチェリースモーク工場に名称を変更
- 平成16年 4月 宮城県角田市に仙南みらい工房ビッセン（仙南工場）を新設
- 平成17年 1月 本店所在地を栃木県栃木市に移転



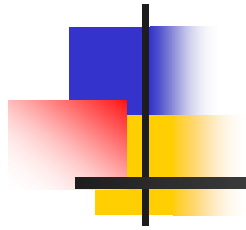
事業内容

- 当社グループは、食肉加工品(ハム・ソーセージ)、惣菜商品及び食肉製品の製造、販売を主な事業としております。

- 連結子会社

(会社名)	(資本金)	(事業内容)
株式会社テルマフーズ	60百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
株式会社ワールドフードサービス	20百万円	飲食業
株式会社泉川運輸	20百万円	運送業
株式会社菖蒲フーズ	20百万円	食肉及び食肉加工品の製造販売
栃木シー・エス株式会社	10百万円	畜産物加工処理請負
六合ハム販売株式会社	10百万円	食肉加工品の販売

平成17年3月期 決算概要



滝沢ハム株式会社



平成17年3月期の総括

- 当期は、米国におけるBSE発生による牛肉の輸入停止措置の長期化、鳥インフルエンザの発生、輸入豚肉のセーフガード発動等、加工品原料の相場高騰要因が相次いで発生し、業界を取り巻く環境は大変厳しい状況が続きました。
- 当社グループは、原料高によるコスト増の対策として、高付加価値の商品を製造するため、宮城県角田市に平成16年4月、仙南みらい工房ビッセンを開設しました。また、製造コストの削減を図るため、生産のライン化、製造コストの削減に努めました。さらに、財務面におきましては、不採算子会社の整理を進め、財務体質の強化を図ってまいりました。
- この結果、当連結会計年度の売上高は317億71百万円(前期比6.5%増)と回復してまいりました。損益面につきましては、原料高により売上総利益率が悪化したため、経常利益は、1億22百万円(前期比45.8%減)となり、当期純利益は、投資有価証券評価損等を特別損失に計上したため、11百万円(前期比86.0%減)となりました。



損益計算書(連結)

(単位:百万円)

	17年3月期	16年3月期	前期比	備考
売上高	31,771	29,830	1,941	
売上原価	26,575	24,574	2,001	原価率1.3%アップ
販売費及び一般管理費	4,996	4,996	0	
営業利益	199	259	-60	
営業外収益	40	80	-40	
営業外費用	117	115	2	
経常利益	122	225	-103	
特別利益	80	793	-713	立退補償金78百万円・前期受贈益7億円
特別損失	86	617	-531	前期貸倒引当金454百万円
当期純利益	11	78	-67	

貸借対照表(連結)

(単位:百万円)	17年3月期	16年3月期	前期比	備考
流動資産	5,868	6,167	-299	売掛金-273百万円
固定資産	6,420	6,393	27	
資産合計	12,294	12,560	-266	
流動負債	5,998	6,520	-522	短期借入金-508百万円
固定負債	2,417	2,165	252	社債+280百万円
負債合計	8,415	8,686	-271	
資本金	1,080	1,080	0	
資本剰余金	765	765	0	
利益剰余金	1,941	1,951	-10	
資本合計	3,878	3,872	6	

キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

	17年3月期	16年3月期	比較増減	備考
営業活動による キャッシュ・フロー	559	714	-155	減価償却費295百万円、売上債権+282百万円 棚卸資産の増加額-143百万円
投資活動による キャッシュ・フロー	-469	-113	-356	有形固定資産の取得-445百万円
財務活動による キャッシュ・フロー	-273	-405	132	短期借入金の減少-525百万円 社債の発行による収入+392百万円
現金及び現金同等物の 増加額	-183	195	-378	
現金及び現金同等物の 期首残高	1,258	1,063	195	
現金及び現金同等物の 期末残高	1,075	1,258	-183	

部門別売上高

(単位:百万円)

事業部門	17年3月期		16年3月期		比較増減	
	売上高	構成比	売上高	構成比	金額	増減率
食肉加工品	10,882	34.3%	10,455	35.0%	427	-0.7%
惣菜その他	4,494	14.1%	4,162	14.0%	332	0.1%
食肉	16,159	50.9%	14,924	50.0%	1,235	0.9%
その他	234	0.7%	288	1.0%	-54	-0.3%
合計	31,769	100.0%	29,829	100.0%	1,940	0.0%

食肉加工品
惣菜その他
食肉加工品
その他

ハム・ソーセージ、ローストビーフの売上高増加
チキンハンバーグ、アウトパック商品の売上増加
前日光和牛等のブランド牛の販売強化により増加
前期飲食店を閉店したことにより減少



平成18年3月期 業績予想



滝沢ハム株式会社



平成18年3月期 業績予想(連結)

(単位:百万円)	18年3月期予想	17年3月期実績	増減	備考
売上高	32,900	31,771	1,129	
経常利益	350	122	228	
当期純利益	70	11	59	
EPS(円)	6.67	1.05	5.62	
ROE(%)	1.8	0.3	1.5	

EPS = 1株当たり当期純利益

ROE = 株主資本利益率

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により、記載の業績予想と異なる結果になる場合があります。

経営方針と今後の取り組み

経営方針

「より良い食品を通じて食文化の向上と健康増進に貢献する。」を経営理念としております。お客様に対し、安全、安心で、よりおいしい商品を常に提供し続けてまいります。

今期の取り組み

1. 価格競争力の強化
(新商品開発、不採算商品の統廃合、製造コストの削減)
2. 販売部門の効率化
3. 国産牛肉、豚肉のブランド力強化
4. 不採算部門の統廃合

新商品発売のご案内

7月29日より新商品Deats(ディーツ)を発売いたしました。今回、当社より発売の新商品「Deatsウィンナー・Deatsハンバーグ」は従来の商品(五訂日本食品標準成分表又は当社製品)と比較し「カロリー50%カット」、「脂肪分60%カット」の商品であります。従来の原料に加え、たんぱく質の豊富な大豆と低カロリーなコンニャクのご飯繊維からできた新食感食材Deats(ディーツ)を使用し、名称をDeatsウィンナー・Deatsハンバーグと致しました。

この商品は、健康に対する意識が高く、カロリーや脂肪分を意識し食肉製品を敬遠しがちな30歳代から50歳代の消費者をターゲットに商品開発をいたしました。

ディーツウィンナー(あらびき)



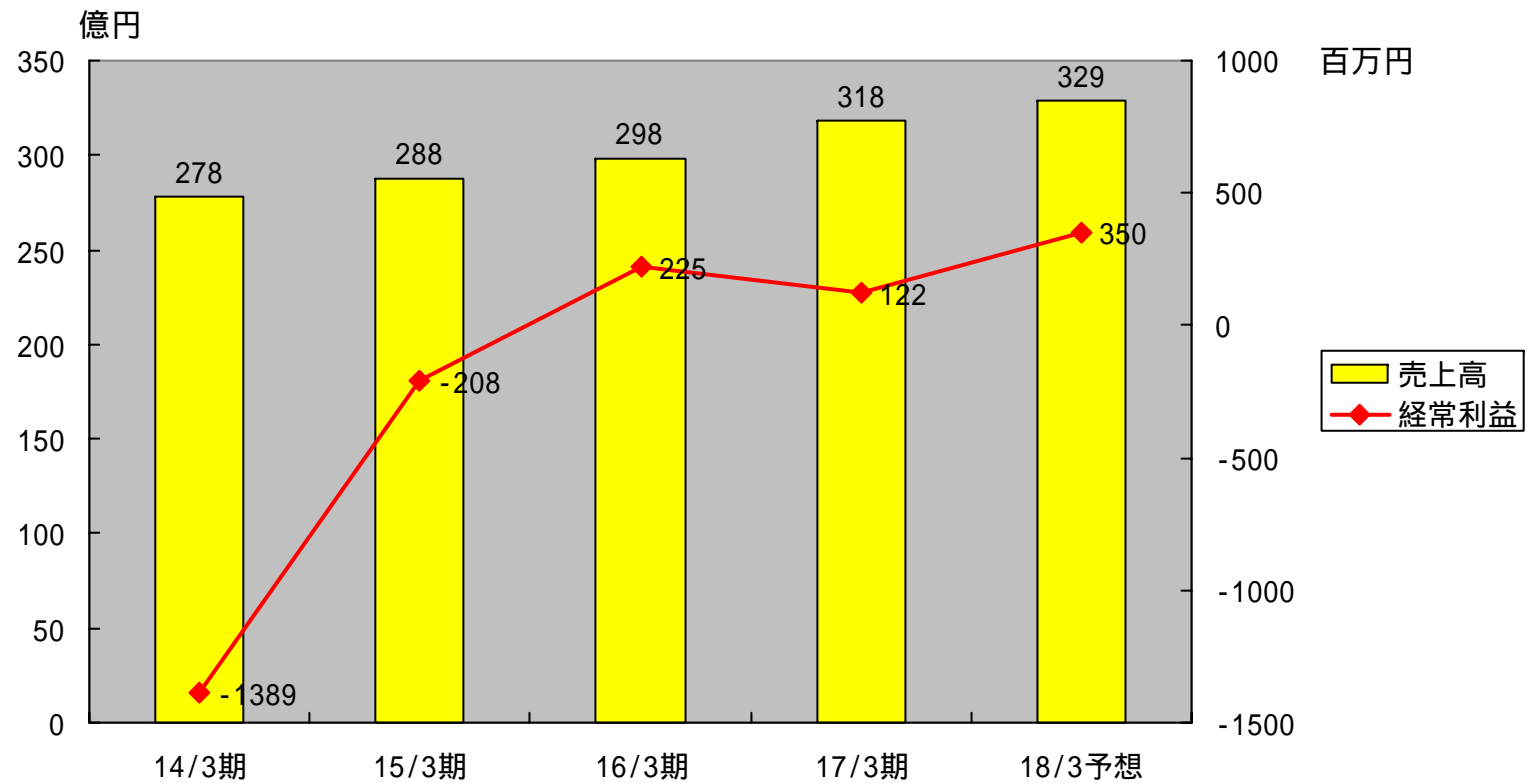
ディーツウィンナー(ほそびき)



ディーツハンバーグ



売上高、経常利益の推移(連結)





本資料に関するお問い合わせ

- 滝沢ハム株式会社
- 管理本部 企画室
- TEL : 0282-23-5640
- E-mail: tk4903@takizawaham.co.jp